

## 群馬県 狩猟報告

氏名			電話番号					狩猟期間中の 出猟日数 (猟法ごとに記載)	
住所			所属団体名						
登録番号	(申請先)	(猟法) 網	第07				号		日
登録番号	(申請先)	(猟法) わな	第07				号		日
登録番号	(申請先)	(猟法) 一種	第07				号		日
登録番号	(申請先)	(猟法) 二種	第07				号		日
(例)	(申請先) 渋川	(猟法) 一種	第07	0	0	0	号	15	日

※狩猟者登録証記載のとおり記入してください。

複数の狩猟者登録を行っている方は、全ての登録番号を記入の上、  
狩猟報告を1冊にまとめて提出して下さい。

該当するページに記入願います。

1. (銃猟)シカ・イノシシ・ツキノワグマ狩猟カレンダー P1～2
2. (わな猟)シカ・イノシシ狩猟カレンダー P3～4
3. 捕獲報告(獣類)・(鳥類) P5～6
4. ツキノワグマ・カモシカ・ニホンザル目撃報告 P7
5. (参考)令和6年度狩猟結果 P8～10

この狩猟報告は、鳥獣保護管理法第66条に基づき提出いただくものです。  
記入後、狩猟者登録証と共に、有効期間満了後30日以内に登録手続きをした機  
関に返納願います。





## 様式2

# (わな猟)シカ・イノシシ狩猟カレンダー

### 《 記入方法 》

※この用紙はわな猟のみとなります。銃猟は別様式(様式1)です。

### わな種別

- シカ・イノシシ猟(わな猟)を行った場合に記入して下さい。
- 箱わな、くくりわなのどちらかを選んで○をつけて下さい。  
それ以外のわなを利用した場合、枠外に記入して下さい。
- 箱わなとくくりわなを両方設置した場合は、2行に分けて記入して下さい。
- 捕獲がなかった場合も記入して下さい。

### 出猟した地域、捕獲数

- 出猟した地域は、市町村名と鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号を記入して下さい。  
2箇所の区域に設置した場合は、2行に分けて記入して下さい。
- 捕獲数はオス、メス別で記入して下さい。
- グループで捕獲した場合、重複がないよう代表者1名が記入して下さい。

わな種別	設置期間		出猟した地域				わな設置数	捕獲数				
	開始	終了	市町村名 (市町村・地区)	メッシュ番号				シカ		イノシシ		
								オス	メス	オス	メス	
《記入例》12月1日から12月20日にかけて、片品村に箱わな1基、くくりわな5基を設置し、くくりわなでメスジカ1頭を捕獲した場合												
箱 <input checked="" type="radio"/> くくり	12/1	12/20	片品村東小川	2	1	2	3	1				
箱 <input checked="" type="radio"/> くくり	12/1	12/20	片品村東小川	2	1	2	3	5	1			
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										
箱 <input type="radio"/> くくり	/	/										

※次ページにも記入欄があります。



様式3

捕獲報告(獣類)

《 記入方法 》

●1種類の鳥獣を複数捕獲し、報告欄が不足する場合は、空白の欄に記入するか、捕獲していない鳥獣名を修正し、記入して下さい。

鳥獣名	出猟した地域		捕獲数	猟の種別
	市町村名 (市町村・地区)	メッシュ番号		
ノウサギ				装薬銃・空気銃・わな・網
タイワンリス				装薬銃・空気銃・わな
シマリス				装薬銃・空気銃・わな
ツキノワグマ	シカ・イノシシ・ツキノワグマ狩猟カレンダーに記入をお願いします。			
アライグマ				装薬銃・空気銃・わな
タヌキ				装薬銃・空気銃・わな
キツネ				装薬銃・空気銃・わな
テン				装薬銃・空気銃・わな
オスイタチ				装薬銃・空気銃・わな
シベリアイタチ				装薬銃・空気銃・わな
ミンク				装薬銃・空気銃・わな
アナグマ				装薬銃・空気銃・わな
ハクビシン				装薬銃・空気銃・わな
イノシシ(イノブタを含む)	シカ・イノシシ・ツキノワグマ狩猟カレンダーに記入をお願いします。			
オスジカ	シカ・イノシシ・ツキノワグマ狩猟カレンダーに記入をお願いします。			
メスジカ	シカ・イノシシ・ツキノワグマ狩猟カレンダーに記入をお願いします。			
ヌートリア				装薬銃・空気銃・わな
ノイヌ				装薬銃・空気銃・わな
ノネコ				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな
				装薬銃・空気銃・わな

※次ページにも記入欄があります。

## 捕獲報告(鳥類)

### 《 記 入 方 法 》

●1種類の鳥獣を複数捕獲し、報告欄が不足する場合は、空白の欄に記入するか、捕獲していない鳥獣名を修正し、記入して下さい。

鳥獣名	出猟した地域			捕獲数	猟の種別
	市町村名	メッシュ番号			
カワウ					装薬銃・空気銃・網
マガモ					装薬銃・空気銃・網
カルガモ					装薬銃・空気銃・網
コガモ					装薬銃・空気銃・網
ヨシガモ					装薬銃・空気銃・網
ヒドリガモ					装薬銃・空気銃・網
オナガガモ					装薬銃・空気銃・網
ハシビロガモ					装薬銃・空気銃・網
ホシハジロ					装薬銃・空気銃・網
キンクロハジロ					装薬銃・空気銃・網
スズガモ					装薬銃・空気銃・網
クロガモ					装薬銃・空気銃・網
エゾライチョウ					装薬銃・空気銃・網
コジュケイ					装薬銃・空気銃・網
ヤマドリ					装薬銃・空気銃・網
キジ					装薬銃・空気銃・網
ヤマシギ					装薬銃・空気銃・網
タシギ					装薬銃・空気銃・網
キジバト					装薬銃・空気銃・網
ヒヨドリ					装薬銃・空気銃・網
ニューナイスズメ					装薬銃・空気銃・網
スズメ					装薬銃・空気銃・網
ムクドリ					装薬銃・空気銃・網
ミヤマガラス					装薬銃・空気銃・網
ハシボソガラス					装薬銃・空気銃・網
ハシブトガラス					装薬銃・空気銃・網
					装薬銃・空気銃・網
					装薬銃・空気銃・網
					装薬銃・空気銃・網
					装薬銃・空気銃・網

御協力ありがとうございます。

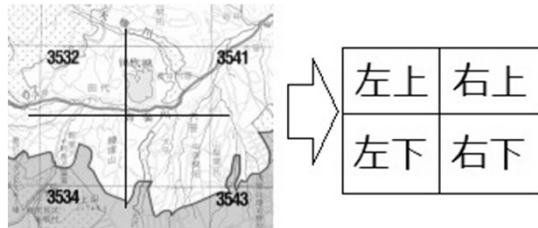
様式4

ツキノワグマ・カモシカ・ニホンザル目撃報告

《 記入方法 》

出猟日、出猟した地域

- 出猟して、ツキノワグマ・カモシカ・ニホンザルを目撃した月日を記入して下さい。
- 1日のうちに2箇所に出猟し目撃した場合は、2行に分けて記入して下さい。
- 出猟した地域は、市町村名と鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号を記入して下さい。  
また、目撃地点からメッシュ内を4分割し該当する、左上・右上・左下・右下、のいずれかを記入して下さい。



目撃数

- 目撃数は、自分がメッシュごとに目撃したクマ・カモシカ・サルについて記入して下さい。
- クマ猟で目撃したクマの目撃数は、1～2ページに記入してください。(本ページ記入不要)
- ニホンザルの目撃数は、大人と子供を区別して下さい。
- カモシカ及びニホンザルは狩猟できません。

出猟日	出猟した地域				同行人数 (自分を 含む)	目撃数			
	市町村名 (市町村・地区)	メッシュ番号		上下 左右		クマ	カモ シカ	サル	
								大人	子供
《記入例1》11月15日に孺恋村に出猟し、カモシカ2頭を目撃した場合									
11/15	孺恋村田代	3	5	3 2	右上	8人		2	
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			
/						人			

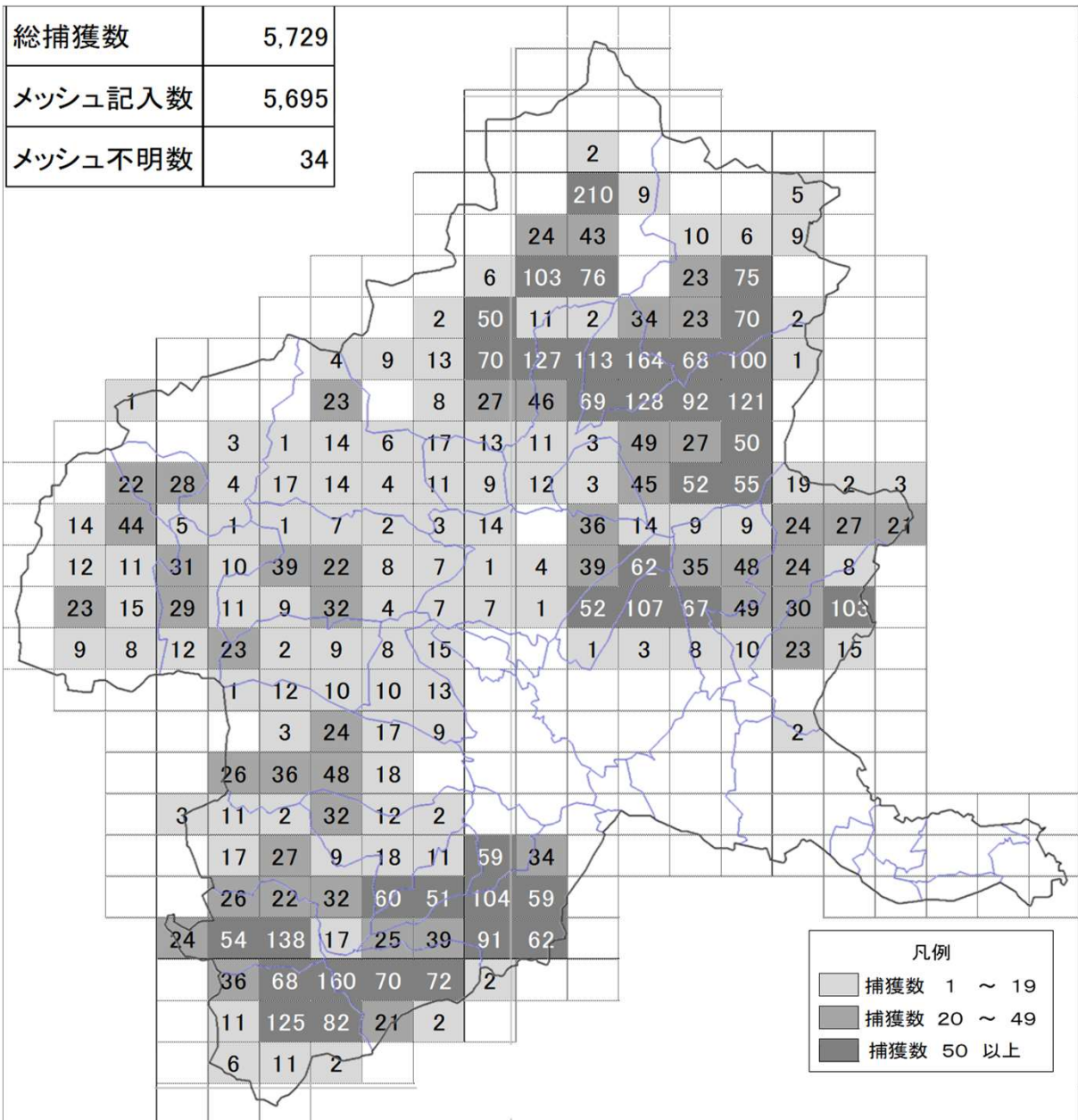
御協力ありがとうございます。

# (参考) 令和6年度狩猟結果

※狩猟報告を集計したものです。

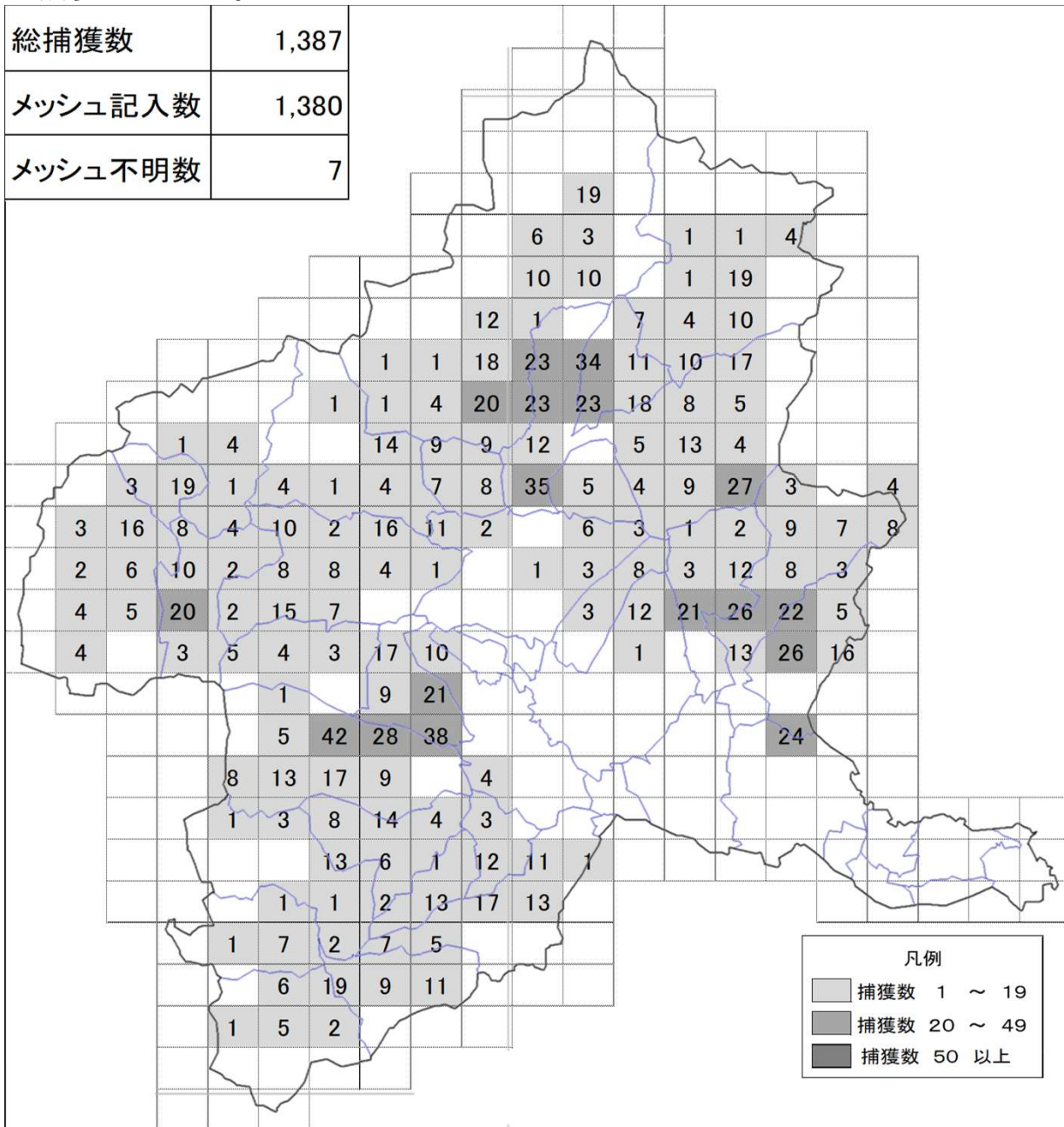
## ニホンジカ捕獲状況

令和6年度のニホンジカ捕獲数は、オス2,604頭、メス3,125頭、合計5,729頭で、前年度より1,633頭増加しました。



# イノシシ捕獲状況

令和6年度のイノシシ捕獲数は、1,387頭で、前年度より412頭減少しました。



## キジ・ヤマドリ捕獲状況

令和6年度の捕獲数は、キジ470羽、ヤマドリ196羽で、前年度より、キジ160羽の減少、ヤマドリ71羽の減少となりました。

